

# 2022年度 事業報告

## 1) 第19回日本臨床腫瘍学会学術集会プレスセミナー（WEB）

2022年2月17日～19日にWEB開催された第19回学術集会に先駆けて、主に報道機関関係者を対象に、がん領域のスペシャリストが日本臨床腫瘍学会学術集会のアウトラインや各領域のトピックスについて分かりやすく解説し、報道機関担当者に対してがん薬物治療の最新情報を提供するとともに、当会の活動を広く社会へ開示し、一般市民へ最新のがん治療についての情報発信をするために実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2022年1月21日(金)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 全国紙・通信社・放送・雑誌記者, ジャーナリスト, 厚労省担当  
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 85名

## 2) 第19回日本臨床腫瘍学会学術集会（ハイブリット）

がん医療分野に関する幅広い研究内容と最新の技術等を発表する場として学術集会を開催した。学術集会では国内外から多くの専門家を招聘し、がん治療及び研究・技術に関する最先端かつ幅広い情報を発信することにより、日本のがん薬物療法の向上及びがん患者に対するよりよい治療に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2022年2月17日(木)～19日(土)  
会場 : 国立京都国際会館及びザ・プリンス 京都宝ヶ池  
会長 : 大江 裕一郎(国立がん研究センター中央病院副院長／呼吸器内科長)  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能  
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ, ポスター等  
参加料 : 会員医師/企業 16,000円, 会員メディカルスタッフ 8,000円, 非会員医師/企業 31,000円,  
非会員メディカルスタッフ 10,000円, 患者団体 1,000円  
参加者数 : 6,236名

## 3) 日本臨床腫瘍学会市民公開講座（WEB）

国内のがん薬物療法のエキスパートが、一般市民に対し分かりやすくがん薬物療法に関する最新情報を提供するほか、がん患者や家族との交流を通じて、がん及びがん治療に関する正しい知識を普及するために実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2022年3月6日(日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能  
募集方法 : 当会ホームページ等  
参加料 : 無料  
参加者数 : 147名

#### 4) 2022年度教育セミナーA・Bセッション (E-learning)

がん薬物療法専門医資格取得のために必要な知識の教育を目的とし、がん薬物療法の標準治療に関する講演を通じ、質の高いがん薬物治療を臓器横断的に実践できる医師の育成とがん薬物療法に関する幅広い情報の発信のために実施した。

- 開催回数 : 年1回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会
- 会期 : 2022年4月4日(月)～12月28日(水)
- 会場 : E-learning
- 対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
- 募集方法 : 当会ホームページ
- 参加料 : Aセッション 会員 22,000円 非会員 38,500円  
Bセッション 会員 11,000円 非会員 27,500円
- 参加者数 : Aセッション542名/Bセッション544名

#### 5) Best of ASCO 2022 in Japan (WEB)

ASCO(米国臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する情報を、国内のがん薬物療法のエキスパートが論評し、参加者を交え討議する教育プログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

- 開催回数 : 年1回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO)、米国臨床腫瘍学会(ASCO)
- 会期 : 2022年7月9日(土)～10日(日)
- 会場 : WEB開催
- 対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
- 募集方法 : 当会ホームページ
- 参加料 : 会員 22,000円 非会員 39,000円
- 参加者数 : 706名

#### 6) Best of ESMO 2022 On Demand in Japan (WEB)

ESMO(欧州臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する注目演題を日本語でわかりやすく解説するオンラインプログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

- 開催回数 : 年1回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO)、欧州臨床腫瘍学会(ESMO)
- 会期 : 2022年9月1日(木)～2023年8月末日(予定)
- 会場 : WEB開催
- 対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
- 募集方法 : 当会ホームページ
- 参加料 : 会員 13,200円 非会員 33,000円
- 参加者数 : 280名(2/17現在)

# 第一号議案 2022年度 事業報告

## 7) COVID-19関連教育事業Webセミナー（WEB）

COVID-19は医療全般に大きな影響を与えており、がん治療も例外ではない。COVID-19感染に関する基礎的な知識やいくつかの施設での現在の対応方法を紹介し、参加者のそれぞれの施設での対応方法の参考にして頂くことを目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会 (JSMO)  
会期 : 2022年9月3日 (土)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 350名

## 8) 第2回 一緒に学ぼう 日本臨床腫瘍学会関連ガイドライン（WEB）

当学会主導で作成した出版物(主にガイドライン・ガイドンス)をベースに作成した教育コンテンツを使用して、多くの医療従事者に対し幅広くガイドライン等の普及・啓発活動を行うプログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2022年9月25日 (日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 561名

## 9) JSMO英語道場 らくらく英語プレゼンスキルアップセミナー（WEB）

日本臨床腫瘍学会のビジョンである国際化のミッションに基づき、英語プレゼンテーション・ディスカッション・ライティング等を包括的に教育する国際人材育成プログラムであり、本プログラムを通じ、国際的な情報発信、教育および研究の推進に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2022年10月16日 (日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 日本臨床腫瘍学会 会員 (休会会員を除く) ※会員種別および職種不問  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 316名

## 10) 第2回エキパネ道場 もっと活かそうリキッドバイオプシー（WEB）

厚生労働科学研究費(がん対策推進総合研究事業)吉野小班で作成された教育資料を用いて、がんゲノム医療に携わる人材の教育(現場で対応する医師等の知識・資質等の習得)を目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2022年11月6日 (日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 496名

## 11) 第1回 ゲノム医療ことはじめ(WEB)

ゲノム医療の実用化に必要な医療従事者として、遺伝子関連検査、患者・家族への伝え方、他職種との連携、意思決定支援等について必要な知識・態度・技術を習得することを目標として実施した。

- 開催回数 : 年1回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会
- 会期 : 2022年11月12日(土)
- 会場 : WEB開催  
EPを自施設で行わないゲノム医療連携病院及び非ゲノム医療連携病院(地域がん診療連携
- 対象者 : 拠点病院、地域がん診療病院)等のゲノム医療に関わる医師及び非医師(薬剤師、検査技師、看護師、認定遺伝カウンセラー等)※会員資格不問
- 募集方法 : 当会ホームページ
- 参加料 : 無料
- 参加者数 : 628名

## 12) がん薬物療法専門医認定に関する事業

専門医によるがん医療の実践により、がんの治療率や生存率の向上を図るため、がん薬物療法に関する豊かな学識と臨床技能を有した医師を「がん薬物療法専門医」として認定した。

- ◆第18回がん薬物療法専門医資格認定試験  
申請期間:2022年5月15日(日)~8月10日(水) 試験日:2022年11月19日(土)~20日(日)
- ◆第13回がん薬物療法専門医資格更新試験  
申請期間:2022年5月15日(日)~8月10日(水) 試験日:2022年11月19日(土)
- ◆指導医・認定研修施設の審査  
申請期間:2022年6月1日(水)~8月31日(水)

## 13) がん薬物療法における必要な知識及びエビデンスの調査事業

がん薬物療法の向上の促進及びがん患者に対するよりよい治療に寄与するため、委員会等にて「がん薬物療法における必要な知識向上とがん治療の実績分析等調査」を実施する。

## 14) がん免疫療法に関する包括的教育プログラム (WEB)

がん免疫療法の臨床導入に伴う適切なマネジメントのできる医療者の育成、がん医療の地域間差の是正、一般市民の適切な免疫療法へのアクセス向上を図るため、がん免疫療法に関わる医療者、腫瘍内科医を目指す医学生・研修医、患者、患者支援者、一般市民を対象としたセミナー等を実施した。

### ①がん免疫療法エキスパートセミナー

- 開催回数 : 年1回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会
- 会期 : 2022年9月3日(土)
- 会場 : WEB開催
- 対象者 : 医師
- 募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等
- 参加料 : 無料
- 参加者数 : 290名

# 第一号議案 2022年度 事業報告

自 2022年1月1日 至 2022年12月31日

## ②がん免疫薬物療法マネジメントセミナー（ベーシックコース）

開催回数 : 年2回  
主催 : 日日本臨床腫瘍学会  
会期 : ① 2022年2月13日(日) ② 2022年10月29日(土)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 医師, 薬剤師, 看護師  
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等  
参加料 : 無料  
参加者数 : ①10施設 41名 ②12施設 52名

## ③がん免疫薬物療法マネジメントセミナー（アドバンスコース）

開催回数 : 年3回  
共催 : 日本臨床腫瘍学会／ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社  
会期 : ① 2022年6月26日(日) ② 2022年9月4日(日) ③2022年11月27日(日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 医師, 薬剤師, 看護師  
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等  
参加料 : 無料  
参加者数 : ①12施設 48名 ②12施設 51名 ③11施設 49名

## ④がん免疫薬物療法マネジメントセミナー（看護師向け）

開催回数 : 年1回  
共催 : 日本臨床腫瘍学会／ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社  
会期 : 2022年12月18日(日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 医師, 薬剤師, 看護師  
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等  
参加料 : 無料  
参加者数 : 30名

## ⑤市民公開講座「正しく知ろう！がん免疫療法とがんゲノム医療」

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2022年10月17日(月)～12月28日(水)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に一般市民を想定  
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等  
参加料 : 無料  
参加者数 : 1,023名

## 15) その他目的達成に必要な活動

厚生労働省委託事業として、がんのゲノム医療の実用化に必要な医療従事者の育成を目的とし、がんのゲノム医療に関する遺伝子関連検査、患者・家族への伝え方、多職種との連携、意思決定支援等について、必要な知識・態度・技術の習得のため、がんゲノム医療コーディネーター養成のための研修会を実施した。